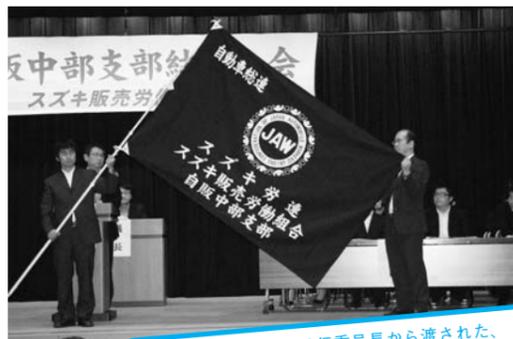


スズキ販売労働組合に
新しい仲間が増えました!

スズキ販売労組 自販中部支部が結成!

直営ディーラーの組合づくり。
スズキ販労は42都道府県に49支部、
組合員数6,850名の組織になりました。



販売労働組合中央執行委員長から渡された、
組合旗を披露する
寺本支部執行委員長(左側)、伊藤支部書記長(右側)



全員で今後の活動の発展のため
心合わせてガンパロー三唱



自販中部支部
執行部の皆さん

6月20日(月)にスズキ販売労組自販中部支部結成大会が開催され、新たに175名の仲間がスズキ労連に加盟しました。結成準備会代表の組合結成に至った経緯説明の中で、「組合づくりには長い年月が掛かりましたが、ひとり一人が考え真剣に議論するなど地道に組合づくりを続けた結果、今日の日を迎えることができました。」という言葉や、寺本支部執行委員長の「組合活動は始まったばかりで不安もありますが、みんなで力を合わせて活動を進めていきましょう。」との力強い挨拶など、組合結成に苦闘した反面今後の活動に期待が持てる結成大会となりました。

自販中部支部の結成により、スズキ販売労働組合は42都道府県49支部、組合員数として約6,850名となりました。スズキ労連といたしましても、約25,700名に仲間を増やすことができました。この間の皆様のご理解とご協力に深く感謝いたします。

今後も、スズキグループで働く仲間の安心できる生活づくりに向けて、まだ組合のないグループ内の企業へのアプローチを続け仲間を増やす活動を続けていきます。また、仲間を増やすというのは、労働組合と組合員の声を大きくし、社会的影響力を強めるために欠かすことのできない大切な運動です。まじめに働くものに視点を当てた政策を実現するためにも、スズキ労連の“組合づくり”に引き続きのご理解をよろしくお願いたします。

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望が ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20(Sun会館内)
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : kosugi@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007



どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

仕事、職場、労働条件、
コンプライアンス、人間
関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、
職場ではちょっと
相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月～金 9:00～19:00

相談無料・秘密厳守

2011年7月 第352号



スズキ労連

2011年
7月号

静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079
スズキ関連労働組合連合会

発行人 加藤幸博
編集人 小杉 尚

東日本大震災について

皆様からの多くのご支援、ご協力、
誠にありがとうございました!

がんばろう!
日本

多くの皆様のご理解、ご協力をいただいた、東日本大震災救済義援カンパ金は、被災地に働くスズキの仲間の声をもとに、次の通り拠出させていただきました。

● カンパ金合計	30,858,640円
● 使 途	自動車総連義援金 12,775,000円
	スズキ労連義援金 6,200,000円
	スズキ労連見舞金 10,337,200円
	※残金については、日本赤十字を通じての寄付とさせていただきます。

スズキ労連義援金および見舞金は、岩手県、宮城県、福島県、茨城県のスズキグループで働く970人にお届けさせていただきました。送付先は、下記の通りです。

スズキ・スズキ自販岩手・スズキ自販宮城・スズキ自販福島・スズキ自販茨城
スズキハウス(宮城・茨城)・スズキ輸送梱包(仙台)・スズキ納整センター(東北・千葉)
スズキ二輪(宮城)・スズキマリン(宮城)・スズキ自販関東(宮城・福島・茨城)

スズキグループで働く皆さんの心のこもったお見舞いに対して、被災者のみなさんからお礼と感謝のお手紙を多く頂戴しました。

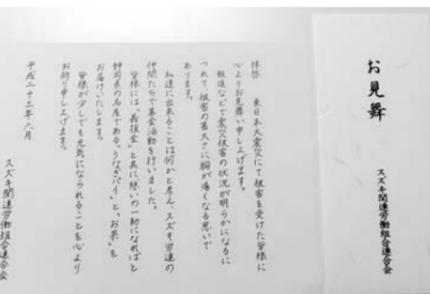
みなさんの心のこもったご協力、本当にありがとうございました。

お礼。
このたびは、お見舞いをいただきありがとうございました。
皆様のお心使いに対して、深く感謝をしております。
あつたがな支援と気持ちを大切にしながら、これからの仕事に
精進してまいります。ありがとうございます。

被災された
方からの
お礼の手紙

お見舞いの
手紙

全従業員に配布したい右の右の右の右の
大変お事お感じです。本報にお知らせいただき
誠にありがとうございます。右の右の右の右の
お見舞い金へ
お見舞い金へ
お見舞い金へ



(左側:根木事務局長、右側:平塚委員長)

お見舞金を
加盟組合
委員長へ
贈呈

研修会 開催しました!

1 賃金調査担当者研修会



賃金についての研修中(講師小杉副事務局長)



質疑応答(右側スズキ部品富山驚塚委員長)

5月26日(木)18:00よりスズキ労連賃金調査担当者研修会がSun会館3F第2会議室で開催されました。スズキ部品富山労働組合をはじめ遠方各地より30名の賃金調査担当者が参加しました。

研修会は賃金と労働条件の2部構成で、賃金については「賃金カーブの意味・調査・分析」について、労働条件については「私たちの労働条件・各種調査」について研修がおこなわれ、参加者は真剣な面持ちで研修を受けていました。

2 ヤングリーダー研修会



講師の方々(左側:谷澤先生、右側:牛島先生)



最初に行うのペアリング



舞台上上がってロールプレイ



研修を終えて全員で記念撮影

6月19日(日)、スズキ労連ではSUN会館において第39期ヤングリーダー研修会を開催し、19の単組・支部より42名の次世代を担う若い人材が集いました。

研修はアサーティブトレーニングを行いました。アサーティブとは、直訳すると「自己主張する」となりますが、この講義では「自分も相手も大切に自己主張する」ことで自分の気持ちや意見を相手の権利を侵害することなく、誠実に、率直に、対等に、自分の気持ちや要求を表現する方法を身につけることを目標にしています。

講義の内容は、まず参加者全員がニックネームを決めます。そして二人組になったり、三人組みになったりして対話形式で自分の伝えたいことをどう伝えるのか?をロールプレイで習得していくものです。最初はガチガチだった受講生たちですが、いざ講義が始まると直ぐに打ち解け、笑顔あふれる研修会となりました。また、初めて出会う他労組・支部の仲間たちとコミュニケーションをとることが出来たことで、スズキ労連の横の繋がりもさらに強化されたことと思います。

自動車総連・スズキ労連



2011年福祉カンパのお願い

組合役員がカンパ袋を持って
職場を回りますので
よろしくお願いします

7月22日(金)まで受け付け中!
お願いしたい金額:1人200円以上



2010年自動車総連車両寄贈(旭川福祉園)

★自動車総連・福祉カンパ金の使途★

組合員の皆様から頂いたカンパ金は主に下記の活動に拠出されます。

- 社会福祉施設・団体等への車両および物品寄贈
- 「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」の開催
- その他福祉団体への支援
- 「連合・愛のカンパ」への拠出



2010年自動車総連静岡地協ナイスハート(裾野市)

2011年スズキ労連安全研修会開催

中部電力浜岡原子力発電所を視察!



安全性についての説明を受ける役員



展望台より原子力発電所を眺める



中部電力労組役員と全員で記念撮影

スズキ労連では毎年、組合員の安全意識の高揚、加盟組合の安全活動の充実を目指して、組合役員を対象とした安全研修会を実施しています。東日本大震災により原子力発電所の安全性が問われていることから、6月24日(金)に静岡県御前崎市にある「中部電力浜岡原子力発電所」を訪問し、原子力発電所の安全性を確認するとともに、現在停止している5号機内部を視察するという形で実施いたしました。

限られた時間でしたが、浜岡原子力発電所における安全対策、特に予想される東海地震とそれともなう津波に対する対策の説明、原子炉模型(実物大)による原子力発電の解説、高さ62mの展望台からの敷地内部の説明を受けた後5号機建屋内部に入り、中央制御室、原子炉建屋、タービン建屋にてそれぞれの役割と安全性を実際に見学させていただきました。更に、防潮堤となっている砂丘の上から、今後建設予定の防潮堤について説明をいただきました。一般の見学ツアーでは見ることでできない部分まで見学することができ大変充実した安全研修会となりました。ご対応いただいた、中部電力労使の方々に深く感謝申し上げます。

「職場の安全」はどの企業労使においても永遠のテーマ。更に、今回の東日本大震災では、各会社や工場での震災に対する知識や備えも安全を考える上で欠かせない重要な事柄であると再認識させられました。今回の研修会はグループの枠組みを超え共通の課題について認識を深め合う、労働組合ならではの連帯活動となりました。